

2018 年 10 月 1 日

各位

(一社) 日本原子力産業協会

第 6 回東アジア原子力フォーラム及び中国視察団参加者募集のご案内

当協会の諸活動につきましては、平素より種々ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当協会は従来、中国、韓国、台湾の原産協会・原産会議や学会と協力覚書を結びセミナー等の定期開催による情報交換・交流を中心に協力を行って参りました。2013 年には、東アジア近隣地域における関係機関間での効果的な情報交換・交流実施の重要性の観点から、これら組織の参加を得て第 1 回「東アジア原子力発電フォーラム」を東京で開催、その後名称を「東アジア原子力フォーラム」と改称した上で毎年開催しています。

このような背景から、今年も原子力安全分野を中心とし、且つ時機を得た共通テーマの情報共有・連携を通して、今後の東アジアにおける安全性の一層の向上と原子力産業の健全な発展に資する機会として、第 6 回東アジア原子力フォーラムを開催することとなりました。なお今般は、昨今の情勢からこれまで唯一オブザーバーであった中国からの積極的な関与が見られ、中国で開催する運びとなりました。これにより、中国の正式参加と 4 者での協力枠組みに関する MOU が締結される予定となっています。

またこの度のフォーラム開催に合わせまして、中国国内の原子力発電所、原子力関連施設等への視察団派遣を予定しております。

会員各位におかれましては、ご多用中とは存じますが、本フォーラムと視察訪問を中国はじめ参加国・地域関係者との原子力ビジネス連携やネットワークキングにつながる機会として、参加のご検討をいただきたく、ご案内申し上げます。

記

1. 日 程：2018 年 11 月 4 日（日）～9 日（金）
5 日（月）第 6 回東アジアフォーラム
6 日（火）～8 日（木）テクニカルツアー
2. 会 場：プラムガーデンインターナショナルホテル（中国福建省福州市）
3. 訪問施設（予定）
福清原子力発電所（HPR1000）
秦山原子力発電所（PWR、CANDU）

上海核工程研究設計院（原子力工学研究・設計等）

上海核電オフィス（原子力発電所の計画と準備、プロジェクト調整、研修、情報発信等を行う政府機関）、その他の関係企業（依頼中）

3. 使用言語：＜東アジアフォーラム＞日・中・韓リレー通訳（*発表資料：英語）
＜テクニカルツアー＞中・英逐次通訳（6日のみ）
中・日逐次通訳（7日、8日）

4. 主 催：中国核能行業協會（CNEA）

5. 参加費：50,000円（税別）会員価格
80,000円（税別）非会員価格
* 上記は共通経費（中国国内チャーターバス、懇親会等）
* 渡航費、宿泊費は含んでおりません
* 宿泊：事務局一括手配、各自現地払い

【申込締切】10月18日（木） 17：00

【参加申込】以下のURLよりお申込みください。

<http://urx.red/Md5J>

※ 視察訪問先への諸手続きのため、予めパスポート No.等の情報が必要となります。

※ 定員(10名)になり次第、募集を締め切らせて頂きますので予めご了承下さい。

【お問合せ先】日本原子力産業協会 国際部 藤原/リユー

E-mail：eanf@jaif.or.jp TEL：03-6256-9313

以上